

プログラム 名 称	社会文化学
概 要	本プログラムは、社会学、文化人類学、民俗学、考古学、人文地理学、芸能論、歴史学（日本史・アジア史・西洋史）、メディア論の領域の教育プログラムである。 いずれの領域も、文字資料のみならず、非文字資料から人々の営みを考え、様々な地域において形成された社会と文化の多様なあり方について多角的に学ぶ。また、それぞれの地域の文化的特性を歴史的に学ぶこともできる。さらに、今日のメディアの多様な面について理論と実践の両面から幅広く学ぶことができる。
履修資格	
修了要件	次の条件をすべて満たしていること。 ・所定の授業科目について12単位以上を修得していること。 ・学位プログラムが決定していること。 ・学位プログラムが社会文化学プログラムではないこと。 ・創生学部生で「社会文化学領域学修科目パッケージ」を選択していないこと。
その他 特記事項	

区分	開講番号	開設科目名	単位	学期	曜日	形態	対象学年	分野	水準	定員	隔年開講	備考
	250H1003	社会文化学入門A	2	第3,4ターム	木5		1,2,3,4	31	03	150		
	252H2032	芸能論概説	2	第2ターム	月3,月4	講義	2,3,4	31	03	50		
	252H2031	民俗学概説	2	第2ターム	火3,木3	講義	2,3,4	33	03	80		
	252H2027	文化人類学概説	2	第2ターム	火2,金2	講義	2,3,4	33	03	50		
	251H2028	考古学概説	2	第1ターム	月4,木4	講義	2,3,4	31	03	70		
	252H2023	社会学概説	2	第2ターム	木1,木2	講義	2,3,4	38	03	50		
	253G7512	文化人類学の方法―他者へのまなざし	2	第3ターム	火2,金2	講義	1,2,3,4,5,6	33	03	100		
	250G7510	アクターネットワークの社会学	2	第3,4ターム	木3	講義	1,2,3,4,5,6	38	03	150		
	254G7511	つながりと絆の社会学	2	第4ターム	月2,木2	講義	1,2,3,4,5,6	38	03	150		
	253G7517	現代社会論	2	第3ターム	水1,水2	講義	1,2,3,4,5,6	38	03	150		
	251H2024	社会解析論	2	第1ターム	木1,木2	講義	2,3,4	38	03	40	○	
	251H2029	地理学概説	2	第1ターム	金3,金4	講義	2,3,4	32	03	100		
	253H2030	地誌学概説	2	第3ターム	金3,金4	講義	2,3,4	33	03	100		
	250H1004	社会文化学入門B	2	第3,4ターム	火5		1,2,3,4	31	03	100		
	250H2036	史学概説	2	第1,2ターム	水2	講義	2,3,4	31	03	50		
	251H2037	日本史概説	2	第1ターム	火2,金2	講義	2,3,4	31	03	70		
	253H2040	アジア史概説	2	第3ターム	月3,木3	講義	2,3,4	31	03	50		
	251H2041	西洋史概説	2	第2ターム	火2,火3	講義	2,3,4	31	03	50		
	250H2038	古文書学概説A	2	第1,2ターム	火5	講義	2,3,4	31	03	40		
	250H2039	古文書学概説B	2	第3,4ターム	火5	講義	2,3,4	31	03	40		
		歴史学A										
		歴史学E										
		歴史学G										
	253G7506	歴史学H	2	第3ターム	月2,木2	講義	1,2,3,4,5,6	31	03	150		
	251G7046	歴史学I	2	第1ターム	火3,火4	講義	1,2,3,4,5,6	31	03	80		
		歴史学K										
		歴史学O										
	253G7503	歴史学P	2	第3ターム	火2,金2	講義	1,2,3,4,5,6	31	03	100		
	252G7058	歴史学Q	2	第2ターム	月1,月2	講義	1,2,3,4,5,6	31	03	150		
		歴史学V										
		情報メディア論概説A									○	
		情報メディア論概説B									○	
		メディア社会文化論概説A									○	
	250H2026	メディア社会文化論概説B	2	第3,4ターム	火5	講義	2,3,4	10	03	400	○	

※1 対象学年はシラバス「聴講指定等」も参照してください。 ※2 定員等の関係で履修できない科目もあります。